

サステナビリティを念頭に置いて建築されたイスラム美術館

基礎に対する高性能の防水加工が最高級のイスラム美術コレクションを保護します。



プロジェクト	イスラム美術館
クライアント	Qatar Petroleum (カタール)
建築家	I.M. Pei (米国)
請負業者	SixConstruct (ベルギー) および Baytur (トルコ)
構造エンジニア	Leslie R. Robertson Associates (米国)
GCPのソリューション	防水システムPREPRUFE®

概要

プロジェクト

イスラム美術館は、カタールのドーハ湾の崖道の終点に位置し、アラビア湾の水域から堂々と姿を現しています。著名な建築家であるI. M. Peiが設計したすばらしい外観で、世界有数のイスラム芸術品のコレクションを収蔵しています。

カイロのイブン・トゥールーン・モスクのインスピレーションに基づき、世界中から複数の国の企業が建設を担当しました。美術館の設計はイスラム建築の現代的な解釈を反映し、過去と未来、東洋と西洋の架け橋というカタールの文化的なビジョンを映し出しています。

GCPアプライドテクノロジーズは、本プロジェクトで多国間の協調を促し、アメリカの建築家と欧州・トルコの請負業者、それに地元の現場チームの間にパートナーシップを築くように指導しました。



**"カタールが自国を中東の芸術と教育の拠点へと変貌させるための記念碑的な
取り組みの第一歩。"**

The Architect's Journal誌、イギリス、05.02.2009



ペルシャ湾の気候と腐食性のある塩に取り巻かれた環境は美術館の設計プロジェクトに数多くの難題を提示しました。

美術館は埋立地に建設されるため、基礎は地下水位の下に位置することになり、侵襲性の強い塩化物や硫黄などの条件にさらされ、コンクリートがすぐに劣化するので構造物の寿命が大幅に縮められる可能性があります。また、收藏されている芸術品を危険にさらします。

Blue360SM デザインの優位性のチームは美術館の設計プロジェクトに深く関与し、下部構造周辺の水分移動を防止するためにスラブの下に防水シートPREPRUFE®300Rを適用することを推奨しました。

Blue360SM デザインの優位性のプロジェクトとして、GCPは現場のエンジニアおよび作業員のために、製品適用の適切な手順に関する詳細なトレーニングも提供しました。

このソリューションは、ペルシャ湾の腐食性の塩分が取り巻く環境だけでなく、気温が40℃を超えることの多いカタールの灼熱にも適したもので、無類の優れたサステナビリティを提供しました。

その結果、継続的な防水システムは下部構造周囲の構造用コンクリートに完全に接合され、腐食性の環境から美術品を保護する有効で恒久的なバリアを作り出しました。

Blue360SM デザインの優位性。

すべての設計ニーズを単一ソースで実現します。

gcpat.jp | 日本の顧客サービス : 81 3 5226 0231

GCP Applied Technologies Inc., 2325 Lakeview Parkway, Suite 400, Alpharetta, GA 30009, USA

GCP ケミカルズ株式会社 〒243-0807 神奈川県厚木市金田 100 番地

この文書は、下記の最終更新日現在のものであり、日本でのみ有効です。使用時に最新の製品情報を提供するには、以下のURLで現在入手可能な情報を常に参照することが重要です。Contractor Manuals、Technical Bulletins、Detail Drawings、詳細勧告などの追加資料や関連資料は、gcpat.jpでも入手できます。他のウェブサイトにある情報は、最新のものではなく、あなたの所在地の条件に該当しない可能性があり、その内容に関する一切の責任を負いません。競合が発生した場合、または詳細情報が必要な場合は、GCPカスタマーサービスにお問い合わせください。

Last Updated: 2023-08-17

gcpat.jp/about/project-profiles/museum-islamic-art-built-sustainability-mind